

# 雨どいの手入れと交換

地味な存在の雨どいですが、実は住まいを守るとても重要な部分です。

古くなって破損したり、はずれたりしているものはきちんと交換をしましょう。簡単にできる方法を紹介합니다。

## 雨どいのパーツ

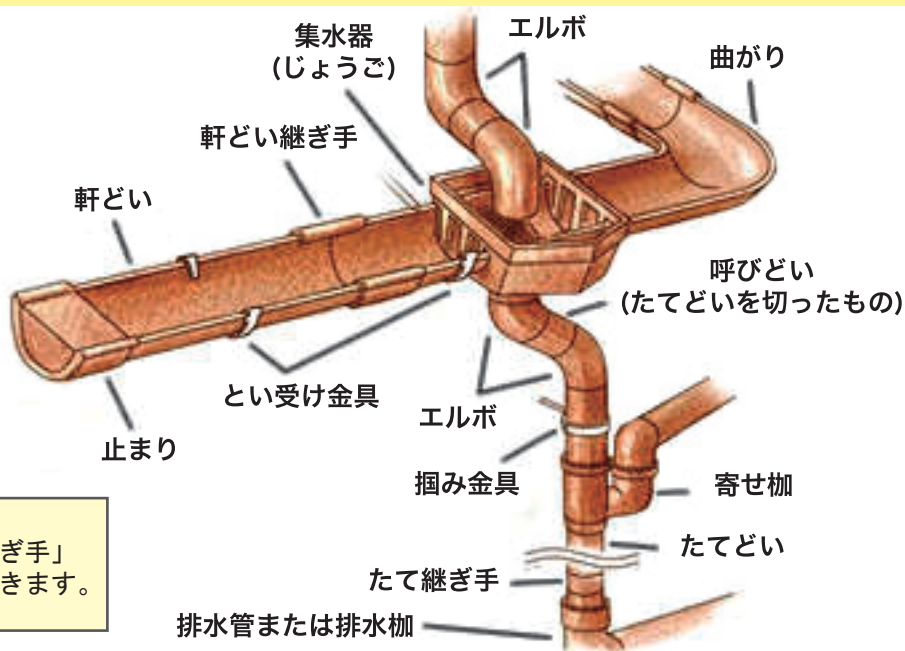
雨どいを構成する部品はたくさんあります。どこでどのような部品が使われているか、把握しておくのがポイントです。交換する時は、傷んだ部品ごとに購入して下さい。

雨どいのサイズは  
軒どい……幅100mm、105mm  
たてどい…直径55mm、60mm

など種類があります。今ついている物と同じ種類のものを選んで下さい。

### MEMO

たてどいの直径を変換する場合は、「異形継ぎ手」「異形エルボ」を使用して変換することができます。



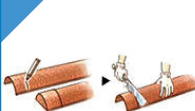
### 1 とい受け金具の交換



古い金具を抜いて木工用パテなどで穴を埋め、2cm~3cm隣にずらした所に新しい金具を取り付けます。

キリで下穴を開けると付け易いです。水の流れに影響が出るので、高さを変えないように注意して下さい。

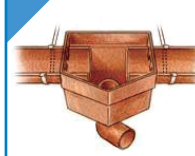
### 2 軒どいの切断と接続



現在の軒どいに合わせて正確に寸法を取って下さい。軒どいを「軒どい継ぎ手」で接続する時は、

雨どい専用接着剤で隙間なく着けます。軒先の高い方になる一端には「止まり」を付けましょう。

### 3 集水器の取り付け



「じょうご」の役割をする集水器部分は、軒どいが集水器に入る部分をカットして切り離します。

雨水は隙間から落とし、寒暑の差による「といの伸縮」にも対応できるようにします。

### 4 エルボとの接続



たてどいは固定してから「呼びどい」で「エルボ」につなぎます。寸法を確認後、それぞれの部分を接着します。

集水器はエルボを付けて呼びどいを通してたてどいに、集水器とエルボは接着せずに左右へ回して固定します。

### 5 仕上げ



「とい受け金具」の先のツメを内側に折り曲げて、軒どいを固定します。

また、たてどいの水は地面へ流しっぱなしにするのではなく、U字溝や排水マスへ流れるようにしましょう。

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。

▶アドレスはこちら…

<http://www.komeri.com/howto/>